



2024 年 3 月 22 日

賃上げおよび初任給引き上げの実施について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、人的資本投資の強化と従業員エンゲージメントの向上を目的に、賃上げおよび初任給の引き上げを実施する方針を決定しました。

当行では「人材」を最も重要な経営資本と位置付けており、当行の持続的成長は人材の成長によって実現すると考えています。2023 年 4 月よりスタートした中期経営計画「エンゲージメントバンクグループ ～フェーズ 1～」においても、新たに「人材育成方針」を制定し、研修関連費用や専門人材の育成人数を大幅に増加させる方針を打ち出して、人的資本への積極的な投資を進めています。

今回は、定例給与の引き上げや定期昇給等とあわせた年収ベースで昨年度実績を上回る 5.6%超の賃上げとなり、3 年連続で 4～5%超の賃上げを実施することになります。特に若手行員については最大 15%程度の賃上げとなります。詳細は今後従業員組合と協議し、正式に決定する予定です。

また、中高年齢者の活躍を一層促進する観点から、2024 年 4 月に人事制度を見直し、職責に応じた処遇を行い、最長 65 歳まで支店長などの職位に登用する制度を導入します。このほか、60 歳から 70 歳までの継続雇用者に対する処遇の見直しなど、経験豊かなベテラン・シニア層がこれまで以上に活躍できる環境の整備および処遇改善の施策を別途実施します。

賃上げ以外にも、自己啓発支援等の人的資本投資を加速させ、2025 年度には 4 億円程度の投資を実施していく方針であり、当該投資を賃上げ率に換算すると 1.4%程度となります。

また、優秀な人材確保の観点から、2025 年 4 月入行の大卒・総合職（オープンコース）の初任給を 230,000 円から 260,000 円に引き上げ、2 年連続の初任給引き上げを行います。初任給引き上げにあわせて 2 年目以降の若手行員の給与テーブル見直しに伴う賃上げも 2025 年度に実施を検討しています。

当行では、従業員のエンゲージメント向上と人的資本への積極投資により、人材育成を強化し、既存の事業領域における取組みの磨き込みや新事業への挑戦などを続けていくことで、お客さまや地域社会に対する社会的価値の提供を実現していきます。

記

1. 賃上げ

【実施内容】 平均 5.6%

【実施日】 2024 年 7 月 1 日（2024 年 4 月 1 日から段階的に実施）

2. 初任給引き上げ

【実施内容】

	引き上げ後	引き上げ幅	現行 (2024年4月入行)
大卒・総合職 初任給	¥260,000	¥30,000	¥230,000

※上記は総合職（オープンコース）の水準であり、他コース等の水準は未定となっております。

【実 施 日】 2025 年 4 月 1 日

以 上